

宮城の高校生のものづくり企業就職事情

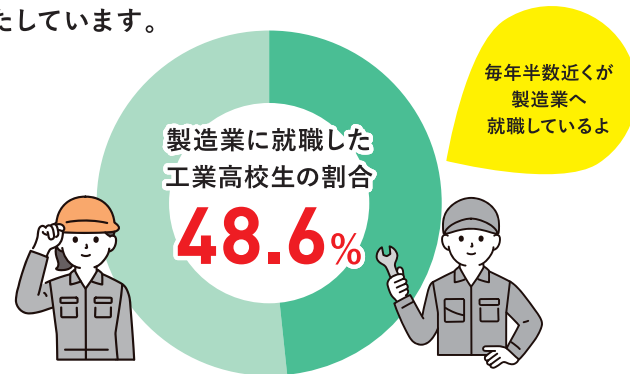
高校卒業からものづくり企業の現場で成長！

宮城県内の企業は高校生の就職を積極的に受け入れており、安定した就職環境が整っています。中でも製造業は、高校生にとって身近な就職先の一つです。ものづくり企業が高校生の活躍の場として大きな役割を果たしています。

県内高校生の就職内定率

県全体 **99.3%**工業学科 **99.6%**

[令和5年度「みやぎ発展税」の活用実績と成果]より



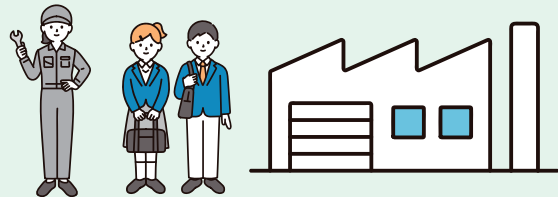
高校卒業後すぐに現場で経験を積むことで、20代で責任ある仕事を任されるチャンスも。大学進学は専門知識を深める強みがありますが、ものづくりの世界では経験がそのままスキルになり、早く実践力を高められるのが魅力。自分の目指すキャリアに合わせて、最適な道を選びましょう。



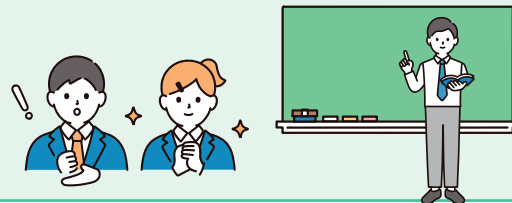
宮城県のものづくり企業では、高校生の就職を全力でサポートする体制が整っています。未経験でも安心して働ける研修制度や、実際の職場を体験できる工場見学・インターンシップを積極的に実施し、「働くイメージ」をしっかりとってから就職を決められるようになっています。

[令和5年度「みやぎ発展税」の活用実績と成果]より

高校生や教員向け工場見学会

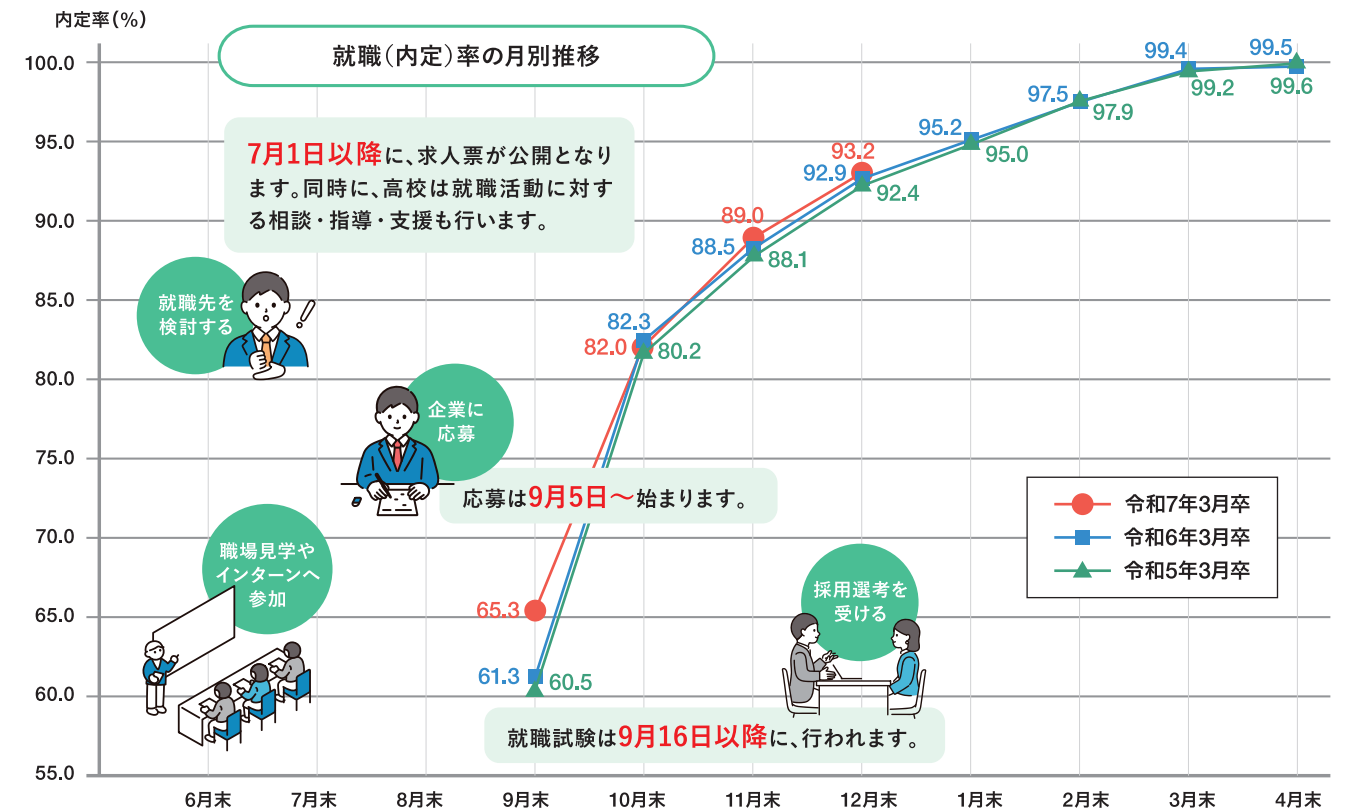
35回 1,202人

高校等のキャリアカウンセラー派遣によるセミナー

延べ21校 393人

ものづくり企業に就職する高校3年生の就活スケジュール例

高校生の就職活動は、早い時期に決まるのが特徴です。3年生の夏頃から企業研究や職場見学が始まり、秋にはすでに応募・面接を行います。スケジュールをしっかりと把握し、早めの準備で安心した就活をしましょう。



[厚生労働省【2024(令和6)年度末卒業分】新規高卒者の求人・求職状況]より

ものづくり企業へ就職するための次のプラスアクション

自己分析を行う

自分がやりたいこと、目指したいことを整理する。

業界や会社の
特徴を知る

どんな製品を作っているか、福利厚生や教育制度などを知る。

職場見学・インターン
シップを活用する

実際の作業現場や職場の環境、雰囲気を知る。

資格やスキルを
身に付ける

将来的にどんなメリットをもたらすのかを考慮して検討する。

ものづくり企業への就職には、早期の準備と実践が大切です。自己分析や現場体験を通じて自分に合った企業を見つけ、理想の未来に向けて計画的に準備を進めましょう。

